磨き鍛えん
青春の志高く

熊本県立人吉高等学校 2023

Kumamoto Prefectural
Hitoyoshi High School Information

人高は「楽しく学び、笑顔があふれる」学校です

熊本県立人吉高等学校長
中川　泰

人吉高校は、人吉球磨地域の拠点校として、大正 13 年（1924 年）に創立され、今年 100 年目を迎える伝統校です。これまで約4万名の卒業生が、地元はもとより全国各地や海外で活躍しておられます。

本校には、全日制課程、定時制課程、五木分校の3つの特色ある課程・分校があり、一人一人の多様な進路を実現する普通科高校として地域から大きな期待を寄せられている学校です。

人吉高校の生徒（人高生）は、学習活動だけでなく、部活動や学校行事、ボランティア等の特別活動などに主体的に取り組み、楽しく充実した高校生活を送っています。

各課程、分校の特色の一部を紹介します。

＜全日制課程＞

地域で学び、世界とつながるための資質能力を身につける

★総合的な探究の時間
（BYH〔Broaden Your Horizons〕プロジェクト）や国･県からの指定事業（新時代に対応した高等学校改革推進事業〔創造的教育方法実践プログラム〕、学力向上研究指定校、一人一台端末特定推進校）で、生徒の主体的で新たな学びを推進

★充実した進路指導により、一人一人の進路目標を実現

★魅力的な部活動や学校行事（体育祭、文化祭、澪行など）で豊かな心と体を育成

＜定時制課程＞

一人一人を大切にし、可能性を広げる独自のカリキュラム

★二つの類型から自分に合った学びを選択でき、ICT を活用した新たな学びを推進

★文化祭（人定祭）など、生徒が主体的に活躍できる学校行事が充実

★特色ある探究活動とキャリア教育により地域貢献できる人材を育成

＜五木分校＞

一人一人が輝く分校生

★豊かな自然の中で、ＩＣＴを活用して、少人数で伸び伸びと学べる環境

★地域と連携した学校行事や特別活動を通し、一人一人が活躍

★個性と自主性を尊重し、自己管理能力と自己実現に向かう心を育成

あなたの「夢」を実現させるための充実した高校生活を送る環境が人吉高校にはあります。あなたの素晴らしい人生を作り上げるための一歩を人吉高校で踏み出してみませんか？

人吉高等学校沿革

人吉中学校

大正 13 年　4 月	熊本県立人吉中学校創立
昭和　8 年 10 月	創立 10 周年記念式典挙行

人吉高等女学校

大正　5 年　4 月	球磨郡立実科女学校創立
大正　7 年　4 月	球磨郡立実科高等女学校と改称
大正 12 年　4 月	熊本県立人吉高等女学校と改称

人吉高等学校

昭和 23 年　4 月	学制改革により、人吉中学校と人吉高等女学校が統合されて熊本県立人吉高等学校が発足
昭和 23 年　5 月	定時制課程創設
昭和 39 年 11 月	創立 40 周年記念式典挙行、教育綱領制定
昭和 41 年　3 月	創立 40 周年記念体育館竣工
昭和 47 年　1 月	熊本県立人吉高等学校五木分校創立（4 月に第 1 回入学式）
昭和 48 年　3 月	寄宿舎「凜然寮」竣工
昭和 48 年 10 月	新校舎落成並びに創立 50 周年記念式典挙行、校歌制定
昭和 57 年 10 月	五木分校開校 10 周年記念式典挙行
昭和 58 年 10 月	創立 60 周年記念式典挙行
昭和 63 年　3 月	セミナーハウス「秀峰館」竣工
平成　4 年 10 月	五木分校開校 20 周年記念式典挙行
平成　5 年　3 月	第二体育館竣工
平成　5 年 10 月	創立 70 周年記念式典挙行
平成　8 年 10 月	創立記念鍛錬遠足「澪行」第 1 回を実施
平成 13 年 11 月	教育スローガン「磨き鍛えん青春の志高く」制定
平成 14 年 10 月	五木分校開校 30 周年記念式典挙行
平成 15 年 11 月	創立 80 周年記念式典挙行
平成 19 年 10 月	五木分校新校舎落成記念式典挙行（9 月に移転）
平成 24 年 10 月	五木分校開校 40 周年記念式典挙行
平成 25 年 10 月	創立 90 周年記念式典挙行
平成 26 年 10 月	人吉高校同窓会グラウンド竣工
平成 29 年　9 月	寄宿舎が人吉球磨地域共同寄宿舎となる
令和　4 年　4 月	文部科学省指定「新時代に対応した高等学校改革推進事業（創造的教育方法実践プログラム）」
令和　5 年 11 月	創立 100 周年記念事業

入学定員

課　程	定員数
全 日 制	280 名
定 時 制	40 名
五木分校	40 名

卒業生数

人吉中学校		3,371
人吉高等女学校		3,837
人吉高等学校（分校・定時制含む）	男	16,315
	女	15,676
総数		39,199

人吉中学校校旗

人吉高等女学校校旗

人吉高等学校校旗

「祥風」像

創立 80 周年を記念して建てられた人高のシンボルの一つです。母校の永遠なる発展と人吉球磨の地から有為の若人を輩出し広く国内外で活躍して欲しいとの願いが込められています。

ICT教育も充実

温かみのある 心地よい木造校舎で学びます

みんなで楽しみながら畑作業♪

一人一人が輝く分校生！

五木分校の特色

1　学習活動

きめ細かな指導に基づく学習活動はもちろん、個別指導や学習習慣を定着させるための「日々の課題」、基礎力充実のための学校設定科目「ステップアップ」の実施、ICT の有効活用等を通して学力向上に努めています。また、生徒同士はもちろん、生徒・職員間も和やかで、様々な行事や活動に、ともに和気あいあいと取り組んでいます。

2　地域と環境

地域の人々の強い要望で昭和 47 年に設立され、平成 19 年に現校舎へ移転しました。地域に温かく支えられている学校です。五木村からも多くの支援や援助をいただいています。

人吉市から車で約 40 分（約 30km）、あさぎり町から約 35 分（約 25km）、途中の景観もすばらしく、四季折々の美しい風景が楽しめる豊かな自然環境の中に位置しています。

生徒数

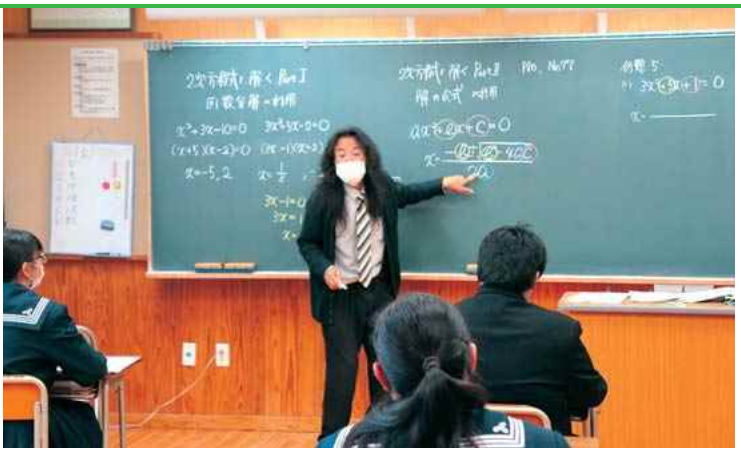
学年 / 学科	1		2		3	
	男	女	男	女	男	女
普通科	3	1	2	3	2	3
小計	4		5		5	
合計	14					

くわしくは
HPを
ご覧ください

在校生 Message

生徒会長
森下　幸生（よしき）

五木分校は、季節によって表情を変える雄大な自然に囲まれた学校です。生徒数14名という少人数の学校ですが、生徒間の仲の良さと個性の強さは球磨郡一の自信があります！また、五木分校には「五木分校プロジェクト」があります。生徒全員が協力して畑作業に取り組んだり、タブレット端末を利用してスライドを作って発表したりと、大自然と現代技術の両方に触れることができる普通科高校はこの五木分校だけではないでしょうか。豊かな自然、あふれる個性、そして最先端のテクノロジー。これらが揃ったこの五木分校で、楽しい高校生活を送ってみませんか？



分校同盟で県内分校と
オンライン交流

教育課程（R5年度）

	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	学校設定科目	総合・総探
1 年	現代の国語 (2) 言語文化 (2)	公共 (3)	数学Ⅰ (4) 数学A (1)	科学と人間生活(3)	体育 (3) 保健 (1)	書道Ⅰ (2)	英語コミュニケーションⅠ (3) 論理・表現Ⅰ (2)	家庭総合 (2)		ステップアップ (1)	五木分校プロジェクト(1)
2 年	論理国語 (3) 古典探究 (2)	地理総合 (4) 歴史総合 (2)	数学Ⅱ (3) 数学A (1) 数学B (1)	化学基礎 (2) 生物基礎 (2)	体育 (3) 保健 (1)		英語コミュニケーションⅡ (2) 論理・表現Ⅰ (2)	家庭総合 (2)		ステップアップ (1)	五木分校プロジェクト(1)
3 年	現代文B (2) 古典B (2)	世界史A (4)	数学Ⅱ (5)	生物 (4)	体育 (3)		コミュニケーション英語Ⅱ (4)	家庭総合 (2)	社会と情報 (2)	ステップアップ (1)	五木分校プロジェクト(1)

部活動

総合運動部【バドミントン】
平成 29 年度　人吉球磨大会ダブルス・シングルス　優勝
平成 30 年度　人吉球磨大会シングルス　優勝
平成 31 年度　人吉球磨大会シングルス　優勝

総合文化部【科学】
平成　7 年度　日本学生科学賞　内閣総理大臣賞受賞
平成 20 年度　県高校理科研究発表会生物部門　最優秀賞

総合文化部【パソコン・写真・ART・文芸】
令和　4 年度　第 69 回ＮＨＫ全国高校放送コンテスト熊本県大会
創作ラジオドラマ部門　第１位　同全国大会準々決勝進出
第 66 回西日本読書感想画コンクール熊本県審査　入選
第 35 回熊本県高等学校総合文化祭「標語」部門　優秀賞
令和 4 年度高文連写真専門部後期写真コンテスト　入選
令和 5 年度高文連写真専門部春期写真コンテスト　入選

卒業後の主な進路

進学先

四年制大学
鹿児島大学　熊本学園大学
崇城大学　志學館大学
平成音楽大学

短期大学
中九州短期大学
一宮女子短期大学

専門学校等
熊本工業専門学校
平岡調理製菓専門学校
福岡デザインコミュニケーション専門学校
北海道立漁業研修所
九州技術教育専門学校
西日本教育医療専門学校
熊本高等技術訓練校
　電気配管システム科・自動車整備科
上天草看護専門学校
人吉准看護学院
奈良保育学院
熊本デザイン専門学校

就職先

球磨・人吉管内
球磨地域農業協同組合
村田産業
あゆの里
株式会社ミート丸真
株式会社ナビック九州工場
サンロード（株）
五木村森林組合
株式会社Ｊ・Ｔ・Ｓ
宮本電機株式会社
HITOYOSHI（株）
五木村振興公社
株式会社ハヤタ
龍生園

熊本県内・外
日本郵便株式会社
株式会社阿蘇ファームランド
高原木材株式会社
日野出株式会社

公務員
五木村役場
湯前町役場
自衛官候補生

おもな行事

五木分校生の１年間の学校生活をのぞいてみよう！

4 April
- 入学式、歓迎行事
- 新入生歓迎行事

5 May
- 五木村保小中高合同大運動会
- 中間考査
- 高校総体

6 June
- 生徒総会
- 生徒会役員改選

7 July
- 期末考査
- 収穫祭
- クラスマッチ

8 August
- インターンシップ（２年）

9 September
- 学びの基礎診断（３年）

10 October
- 中間考査
- 芸術鑑賞会（全日制と合同）

11 November
- バドミントン新人戦
- 文化祭【五文祭】（隔年実施）

12 December
- 期末考査
- 校内長距離走大会
- 1･2 年合同修学旅行（隔年実施）

1 January
- 学びの基礎診断（1・2 年）
- 五木村新春駅伝大会
- 百人一首大会
- 3 年学年末考査

2 February
- 送別球技大会
- 1･2 年学年末考査
- 高校入試

3 March
- 卒業式

入学式

合同大運動会　分校名物カラーガード

高校総体開会式にも参加

収穫祭　協力して調理

インターンシップで様々な職業を体験

一人一人が輝く 五文祭！

分校名物「大凧あげ」

五Pのスライド発表

百人一首大会

笑顔で卒業！

五木分校卒業生だより　～先輩達の生の声をお届けします！～

式典での合唱「風の子守唄」

創立５０周年記念式典

森林教室

五木の鹿とパチリ

創立 50 周年記念駅伝大会

生徒会によるあいさつ運動

大阪への修学旅行

個別指導

進学先　平成音楽大学　音楽学部　未来創造学科　（進学）

西　満里菜

五木分校の高校生活は、あっという間の３年間でした。ついこの間高校に入学したと思ったら卒業なので驚いています。入学してはじめの頃はクラスの皆とはあまり話さなかったけれど、いつの間にか皆と仲良くなっていて楽しいクラスでした。私自身も自分の意見を言えるようになったり、性格も明るくなって五木分校に入学して良かったです。新型コロナウイルス感染症の影響で学校行事が中止になることもありましたが、そのことを補うくらい楽しい学校生活を送ることが出来ました。日々の授業はもちろんのこと、まだ夜が明けない早朝からの個別学習や自ら考えチャレンジしてきた放課後の部活動など、充実した高校生活を通して培ってきたことをこれからの生活で十分発揮していきたいと思います。

個別学習も積極的に取り組み、四年制大学への進学を実現しましたね！

就職先　日野出株式会社　（就職）

髙田　愛斗

入学すると同時にコロナウイルスで自粛生活を余儀なくされ、同級生と関わることも少なく、仲良くなれるか不安でした。しかし学年が上がるたびに仲良くなることができ、今では卒業するのが少しさみしいような気がしています。行事もたくさんなくなってしまいましたが個性の強いクラスのおかげで日常が充実し、中身の濃い高校生活を送ることができました。卒業後は知っている人が誰もいない環境に行くことになりますが、自分の持ち味を活かして、できることをし、そうでないところは工夫しながら、社会の一員として責任を持って頑張っていきたいです。これまで支えてくださった先生方や親、ともに学んだ仲間に心から感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。

大変だった就職活動も、クラスメイトと助け合ってひとつひとつ乗り越えたのは五木分校ならでは！

進学先　九州技術教育専門学校　情報システム工学科（進学・特待生）

尾方　優奈

五木分校で過ごしてきた３年間。思い返してみると色々なことがありました。高校での生活の始まりは私にとって不安の毎日でした。しかしそのような心配を他所に、五木分校のみんなは温かく、そしていつの間にか、私も完全に五木分校生の一員となっていったのです。みんなが笑う、それが五木分校の日常でした。私が精神的につらかった時、すべてを諦めようと思っていた時期にはみんなが支えてくれて、そのおかげで今の私はこうやって前向きに進むことができています。感謝してもしきれません。３年間の思い出は、確実に私のことを未来へと導いてくれると思います。

学校全体をまとめ、後輩の面倒を良く見てくれた先輩！特待生としてＩＴのスペシャリストを目指して頑張ってくださいね！

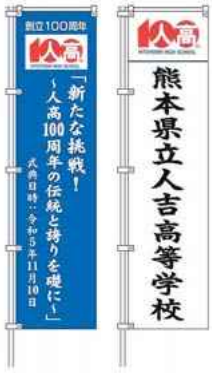
R4 年度卒　恒松こころさん作

くわしくは
HPを
ご覧ください

http://sh.higo.ed.jp/itsukish/

“人高生の応援団” 100 周年に向けて着々と！

いよいよ今年 100 周年を迎えます。同窓会本部（人吉市）以外にも同窓会支部「織月会」（東京、東海、近畿、福岡、長崎、熊本）が活発に活動しています。



- 令和 5 年 11 月 10 日（金）
  創立 100 周年記念式典（本校体育館）
- 令和 5 年 11 月 11 日（土）
  BYH プログラム発表会
- 令和 5 年 11 月 10 日（金）・11 日（土）
  ホームカミングデイ

同窓会について

澪（みお）記念賞

〈目的〉在学中に顕著な功績（人物・学業成績・部活動等）を挙げた生徒を表彰し、記念品を贈り生徒の励みにする。
〈名称の由来〉旧制人吉中学校初代校長九ノ里虎之助先生が、岩を激しく砕く清冽な球磨川にちなみ、当時の文集に「球磨の澪」の名を得られた。その一字をとり、この賞を名付けた。

部活動奨励金

県大会で優れた成績を残し、全国大会や九州大会へ勝ち進んだ生徒個人や団体に対して交付される。

熊本県立人吉高等学校

全日制　定時制

〒868-8511 熊本県人吉市北泉田町350番地
TEL 0966（22）2261　FAX 0966（22）1522
https://sh.higo.ed.jp/hitoyoshi-z/

本校ホームページ

学校案内の映像もご覧いただけます

人吉高校マスコット
「じんきち」

熊本県立人吉高等学校 五木分校

五木分校

〒868-0201 熊本県球磨郡五木村甲2672-61
TEL：0966-37-2877　FAX：0966-25-9121
https://sh.higo.ed.jp/itsukish/

五木分校ホームページ

五木村 PR キャラクター
「いつきちゃん」